

公 表 日

平成30年10月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度筑後川中流河床掘削影響検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年10月10日
契約業者名	いであ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市東区東浜1-5-12
契約金額	35,164,800円 (税込み)
予定価格	35,164,800円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成30年10月11日
履行期間 (至)	平成31年 3月15日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成 30 年度筑後川中流河床掘削影響検討業務

2. 履行場所 筑後川水系

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市東区東浜 1 - 5 - 1 2
会社名：いであ株式会社 九州支店
電 話：(0 9 2) 6 4 1 - 7 8 7 8

4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川中流域における河道掘削の実施にあたり、事業予定箇所周辺における河川環境の現況を把握し、事業が環境に与える影響を把握するとともに事業実施時の環境配慮について検討することを目的とする。

2) 業務の内容

本業務は計画準備、動植物環境調査、河道掘削による変化予測、環境影響の検討、環境配慮事項の検討、環境モニタリング計画（案）の検討、報告書作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 2 0 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 2 者が入手（ダウンロード）し、5 者から参加表明書が提出され、5 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の 5 者を技術提案書の提出者として選定し、5 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」において、業務理解度、実施手順、その他の理解度が優れた評価であり、特定テーマ 1 「筑後川中流域河道掘削に伴う環境モニタリング計画案を作成するうえでの着眼点・留意事項について」の着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、提案内容を裏付ける類似実績、提案内容に説得力があり優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長